

来年4月
からの

消費税増税の中止を あなたの思いを署名に

衆議院議長 殿
参議院議長 殿

【請願趣旨】

2014年4月から消費税率を8%に引き上げるかどうか、暮らしと日本経済にとって重大問題となっています。

どの世論調査でも、多くの国民が消費税増税を予定通り実施することに反対しています。将来の消費税増税が必要と考えている方のなかにも、いまは引き上げるべきではないという意見が少なくありません。国民の意思を無視して増税の道を突き進むことは許されません。

いま、長期にわたって国民の所得が減少し、消費が落ち込み、そのために景気が悪化する深刻な「デフレ不況」が続いています。こんなときに消費税を増税すれば、消費をさらに冷え込ませ、日本経済を一段と危機に陥れてしまうでしょう。その結果、消費税以外の税収を減らして、財政はむしろ悪化させてしまいます。

来年4月からの消費税増税を中止して、暮らしと経済への打撃をストップさせるべきです。

以上の趣旨にたって、次のことを求めます。

【請願事項】

来年4月からの消費税増税の実施を中止すること

氏名	住所

日本共産党

【お願い】 この署名は、最寄りの共産党事務所にお届けいただくか、下記にファックスしていただくようお願いいたします。日本共産党国会議員団近畿ブロック事務所 Fax 06-6764-9115

いま消費税アップは ダメですっ!



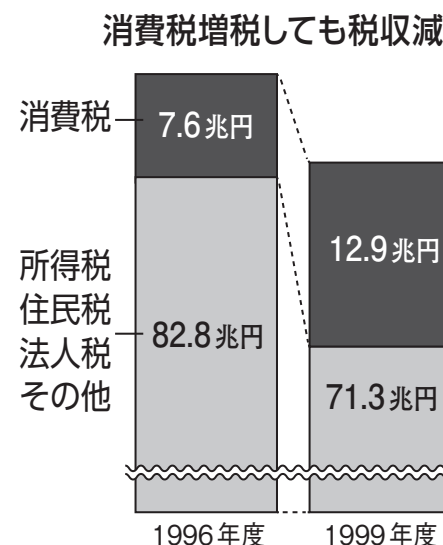
国民の大多数が「やめとけ」といっているのに、安倍首相は来年4月から消費税8%増税を強行しようとしています。増税と大不況の道に突き進む暴走にストップを!

史上最大の増税

くらし・経済どん底。財政もよくなるらない

10%になれば一人あたり年11万円以上——史上最大の増税を半年間の経済指標だけで決めるのは、あまりに無謀です。97年に5%へ増税したときは給料が上がり経済も成長中だったのに、深刻な「デフレ不況」に。

いまは、給料は上がり物価が上昇、営業も大変。こんなときに消費税増税って、あんまりです。増税すれば、景気が悪くなり、ほかの税収が消費税分以上に落ち込むことは97年に経験済みです。



消費税への立場はちがっても /
「4月からの増税中止」の一点で
力を合わせましょう **日本共産党**

近畿民報

発行/日本共産党国会議員団
近畿ブロック事務所
2013年10月号外 No.1

〒540-0004 大阪市中央区玉造2丁目15番7号USビル2F
Tel.06(6764)9111 Fax.06(6764)9115
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は
以上の見解を
発表しました。

折り目